

**平成31年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1003

施設名	伊丹市立美術館		
施設の設置目的	市民の美術に関する知識及び教養の向上並びに芸術の振興を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 <small>（団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内</small>		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 <small>（管理運営の指定管理者の具体的目標）</small>	指標名	展示事業数 （単位： 回 ）	
	指標の意味	年間の展示事業数	
	今年度の目標値	7	今年度の実績値 6

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31 (上期)	H31 (通期)
	来館者数（人）		12,727	82,675	37,485	53,671	77,146	17,055
延べ事業開催回数(回)		6	16	14	18	20	11	42
延べ事業参加者数(人)		12,727	82,714	37,485	53,671	77,146	17,055	36,538

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

〈単位:千円〉

		区分	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	3カ年 平均	
指定管理者の収支	収入	使用料収入	19,320	31,047	16,645	22,337	
		事業収入	12,272	17,165	9,521	12,986	
		その他	3,285	0	0	1,095	
		指定管理委託料	69,777	73,136	71,365	71,426	
		①合計	104,654	121,348	97,531	107,844	
	支出	維持管理	光熱水費	8,697	7,174	7,309	7,727
			清掃等委託料	6,532	6,472	7,251	6,752
			土地建物賃料	0	0	0	0
			修繕料	1,062	1,615	1,066	1,248
		運営	人件費	31,463	36,981	34,791	34,412
			事業等経費	54,036	50,960	42,572	49,189
			その他	959	1,193	1,316	1,156
			指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計	102,749	104,395	94,305	100,483	
	純収支 (①-②)	1,905	16,953	3,226	7,361		

		H26	H27	H28	H29	H30	H31
施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉	市の収入	0	0	0	0	0	0
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	115,624	74,936	78,969	71,037	73,623	153,773
	（内、指定管理委託料）	67,089	69,055	69,188	69,777	73,136	71,365
	実質経費（歳出-歳入）	115,624	74,936	78,969	71,037	73,623	153,773

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	委託業務の業務水準が下がらないよう、仕様書による点検を随時実施している。また、伊丹市環境マネジメントに基づき、節電等徹底した環境への配慮に取り組んでいる。	A	館内は常に清潔に保たれており、仕様書に基づいた水準が保たれている。また、節電など社会事情や環境に配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	AEDの操作法等の習得をはじめ、接遇等の自主研修の開催や各種研修への積極的な参加を行っている。	B	学芸員など必要な職員の配置を行っている。職場全体のスキルアップにつながる研修の参加など人材育成を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を整備し、防災訓練を実施している。	B	連絡体制を整備し、他館と合同で防災訓練も適宜実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	アンケートを随時実施し、寄せられた意見・要望に対して迅速な対応を行っている。職員はもちろんのこと、委託業者にもサービスの向上に努めるよう指導している。	A	利用者の意見や要望など市と連携し、迅速に対応している。他館とも定期的に情報交換して共有し、サービスの向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A		A	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	アンケート結果等に基づいた展覧会及び関連企画を開催し、好評を得ている。	A	幅広い年齢層に好評を得る展覧会や魅力ある関連企画が行われている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	電子データ等の情報管理は厳格に行い、持ち出しは一切禁じている。また、HP等の充実及び広報に積極的に取り組んでいる。	B	様々な媒体を活用した情報提供や、工夫されたチラシや入場券の作成など、広報活動に積極的に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適切に執行している。	B	収支計画に基づき、適切に行われている。
経理処理は、適切に行っているか。		B	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	新型コロナウイルスの影響で1事業が中止となり来館者数は伸び悩んだが、絵本画家の展覧会など子供から高齢者まで幅広い年齢層が親しみやすく、楽しめる事業が行われ好評を得ており、利用満足度も94%と高く、指定管理者の努力が数値に表れているものと評価する。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年4月1日 ~ 令和2年3月8日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・展示点数が多く、かつ解説も充実しており見応えがあった。	・今後も見応えがあり、印象に残る展覧会を行っていく。
	・小さな美術館からいつも大きなものを受け取っている。	
	・入館料の割に展示が充実していて満足。	
回答者数	・子供たちも楽しく見ていた。	・今後も幅広い層に親しまれ、かつ個性的な展示を行う。
778	・トイレは和式で使用しにくい。	・再整備工事でトイレは洋式に更新予定。
	・キャプションの文字が小さく読みづらい。	・作品とのバランスに配慮するとともに、可読性、視認性の高いキャプションデザインを心がける。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
毎月第3日曜日はだんらんホリデーを実施のこと。	展覧会最終日にあたるなどの諸事情があった際は、市民に周知の上、実施を見送っていたが、今後は実施する。どうしても実施が難しい場合は市の判断を仰ぐ。